



村指定無形文化財 朝拝式

今年も2月5日に、第556回を数える「朝拝式」（「川上村朝拝式」保存会）が金剛寺（神之谷）で執り行われました。

悲運の最期を遂げた後南朝方の皇族^{（じの）}を偲び、絶えること^{（は）}なく続けられてきました。王の生前^{（は）}に行われていた新年の拝賀の儀式にならい行われているものです。

平成22年4月、村の無形文化財に指定されています。

● 主な内容 ●

みんなでダム後の村づくり	2
新区長が決まりました	3
かわかみ教育（教育長通信）	4
まんぞくガイド	12
図書館だより	13
村の臨時職員を募集	20～21



広報かわかみ

平成25年2月12日発行

発行 奈良県川上村

編集 川上村広報編集委員会

〒639-3594 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7

TEL. 0746-52-0111

ホームページアドレス <http://www.vill.kawakami.nara.jp>

メールアドレス soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp

川上宣言

一、私たち川上は、これから育つ子供たちが、自然の生命の躍動に素直に感動できるような場を作ります。

（川上宣言は全部で5つの項目になります。
（毎号1項目ずつ掲載していきます。）

みんなで ダム後の村づくり

村長 栗山 忠昭

シリーズ⑥ 大事な子どもたちの「仲間」を増やしたいと思います

村にさまざまな課題がある中でも、特に「学校教育」は大事なことです。村はそのことをしっかり認識して教育委員会との協議を重ね、さらに連携を密にすることとしています。その内容は、引き続き『義務教育プランを推進すること』『委員会の考え方を積極的に発信すること』そして『義務教育は村内で』というものです。

古くから教育に高い関心を持ち、近年、水源地の村を決意した誇りを基本に川上村の「新しい教育」に取り組みたいです。

幸い、村の児童・生徒は学習や部活動にがんばっています。その一部を紹介します。

小学校では、「確かな学力・ねばり強い心と体・豊かな心」の育成方針のもと、全国学力学習状況調査（6年生）の漢字分野で全員が満点でした。また、英語教育には1年生から取り組んでいます。さらには、すべての児童が全校児童の前でスピーチを行っています。文化活動でも、「大舞台で通用すること」をめざした教育に取り組んでいます。

一方、中学校でも、義務教育プランを基に「特色ある教育・ふるさと教育・生きる力の育成」として、一人ひとりに向かった指導を徹底しています。毎朝5教科のいずれかについてテストを実施しており、補習授業や個人指導、あるいは数学や英語の特別指導などを行っています。また、あわせて学力向上に向けて学習の記録を記した「個人カルテ」を作成するなどの取り組みにより、近年、学力診断テストの結果では吉野郡内の学校と比較してもトップクラスにあります。

このように小中学校の現場では、義務教育プランの推進などにより大きな成果が出ていると言えます。もちろん、現場を支える教育委員会が教育（学習）環境の整備や小中学校の連携を深めることに日々努力しており、うまく機能していることも理由の一つです。

しかしながら、肝心の児童・生徒があまりにも少なすぎます。今、村や教育委員会に課せられた仕事は、この「仲間」を増やすことです。容易なことではありませんが、住みいるネット事業や子育て世代の支援事業の見直しとともに新たに山村留学や里親制度も研究したいと思います。がんばっている子どもたちのためにも精一杯の努力をしたいと思います。

（注）本文中の「義務教育プラン」については、別途、教育長通信（広報かわかみ3月号）でご説明します。

《川上村役場総務税務課まで
ご意見などをお聞かせください。》

FAX 0746-52-0345

E-mail soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp



新区長が決まりました！

今年もよろしくお願いします

新しい区長が決まりました。
区内の仕事や役場からの連絡
など、何かとお忙しいとは思いますが、今年一年間、よろしく
お願いします。
各大字の区長は次の方々と
す。

《大字区長》

※敬称略

東川	森内	忍
西河	大前	稔
大滝	松本	喜至
白屋自治区	大舟	克夫
寺尾	大浦	勝司
北塩谷	上田	雄一
迫	中居	清重
宮の平	上垣	功
高原	大辻	哲二
人知	松田	泰祐
井戸	井上	英昭
武木	榎谷	長碩
井光	大北	忠彦
下多古	前田	剛
白川渡	栢谷	一休

《区長会役員》

※敬称略

粉尾	辻本	嘉嗣
中奥	鍵	敬二
瀬戸	山本	強
北和田	中平	宏美
神谷	諏訪	太久夫
上多古	東	正次
柏木	浦本	政一
上谷	貝田	音男
大迫	土井	庄左エ門
伯母谷	上田	一郎
入之波	下西	良充
篠場代表	山口	敏雄
会長	前田	剛
副会長	森内	忍
理事	松田	泰祐
	松本	喜至
	中居	清重
	大辻	哲二
	井上	英昭
	大北	忠彦
	鍵	敬二
	土井	庄左エ門

川上村PRウェブコンテンツ表彰式

大阪工業大学連携事業

1月15日に、大阪工業大学の枚方キャンパス（大阪府枚方市）で「川上村PRウェブコンテンツ表彰式」が執り行われました。

これは、大阪工業大学の情報科学部情報メディア学科の学生112人が授業の一環として川上村PRのウェブコンテンツを作成してくれたことに對し、優秀な9作品を感謝を込めて表彰したものです。今後、村のホームページ上でこれら作品を公開し、本村のPRに一役買っていただく予定です。

今回の取り組みは、都市部に住む若者の感性を取り込み、本村の活性化に役立てることが狙いです。また、同大学にとってはPB L（課題解決型学習）型授業科目「情報メディア専門演習」の一環として、学生たちが専門技術を駆使し、実践的な技術力を身につけることを目的として実施されました。

また、作品を通じて見ている人に「川上村はどんなところだろう？」と興味を抱かせる内容になっていることが評価されたものです。

応募された数ある優秀な作品の中で金賞に選ばれたのは赤松雄馬さんの作品です。彼の作品は、構成・企画・演出などの完成度の高さに加え、作品に組み込まれたゲームもよく作りこまれており、見ている人をより引きつける工夫に凝っています。



今回表彰された学生9名と栗山村長

教育かわかみ

第2回 教育長通信

教育委員と小中学校長を

紹介します

現況を知っていただくための情報提供の手始めとして、今回は教育委員と小・中学校の校長をご紹介します。

現在、本村には4名の教育委員がいます。「川上村教育委員会委員定数条例」に基づき委員定数は4名と定められています。村議会の同意を受けた4名の互選により、会を代表する教育委員長と会の事務長である教育長を選任します。教育長は常勤ですが、他の委員は非常勤となっています。

委員の任務は、村内の学校教育をはじめ社会教育全般にわたり、村の教育の指針を示すとともに、それらの運営や活動に対し、必要な指導や助言を与えることです。そのためにも、村民の皆さんの教育に対する願いや思いをしっかりと受けとめていきたいと思えます。

榎田 道男 教育委員長



この度、引き続き教育委員長
の任命を受け
ました。

村の教育行政の課題は山積しており、教育機関における諸問題が数多く取りざたされている今、改めて身の引き締まる思いでございます。児童生徒たちの就学期間は、大人への基礎作りの大切な時期であることを心に置き、務めていきたいと思っております。

松本 博行 教育委員



モットーは「いつも、一所懸命」。私たちは、過去にも生きていないし、

未来にも生きていません。「いま」「ここ」という時の連続が生きているということだと思っています。地域の皆さんと一緒に、川上村の教育の充実に取り組んでいきたいと思えますので、よろしくお願ひします。

土井 至保子 教育委員



昨年10月より教育委員という重責を承りました。未熟な私でございます

が、皆さんにご指導をいただきながら、これからの川上村の教育に微力ながら携わらせていただいたく思います。よろしくお願ひいたします。

弓場 盛正 教育長



へき地教育と少人数校教育の確かな成果を挙げる教育を推進します。

☆長年の教職経験を経て、校長としての出発を本村で始められた2人の校長先生。初めて経験するへき地の少人数校の学校運営に日々弛まぬ奮闘をしてくださっています。

廣田 佳代子 小学校長



子どもたちは全校27名が学年の枠を越えて交流し明るく、やる気をもって何

事にも取り組みます。めざすは、意欲的に学習に取り組む、確かな

学力をつけ、どんな場に出ても堂々と意見を述べることで力をつけること。そして、きらきらとした笑顔があふれる学校にすることです。

今西 富造 中学校長



川上中学校は3つの村内の中学校が統合して31年目を迎えます。

開校時、約170名いた在校生も、今では21名となっています。本校の伝統を守りながら、「生きる力のある学校」となるよう取り組んでいきたいと考えています。

2月の学校の動き

〈小学校〉		〈中学校〉	
2(土)	県カルタ大会	県卓球大会	
3(日)		県内私学入試	
5(火)	おはなし会	県外私学入試	
7(木)		保護者会	
9(土)	かみせタイム	県特色入試	
15(金)			
16(土)			
21(木)			
22(金)	全校遊びの日		
27(水)	音楽朝の会	特色合格発表	

村民は参加無料の 「水源地の森ツアー」を企画!

「森と水の源流館」と「吉野川・紀の川流域協議会」では、吉野川（紀の川）の源流がどのようなところか知っていただくため、「水源地の森ツアー」を開催しています。

本年3月に、村民向けに無料等で参加できるツアー（下段参照）が企画されています。一級河川である吉野川（紀の川）の源流に広がる原生林の森を、写真ではなく五感で感じてもらいたいと思います。専門家の説明を受けながら森を歩くと、新たな発見に出会えるかも知れません。

村が購入し、保全している「水源地の森（三之公）」約740ヘクタールは原生林と呼ばれる貴重な森です。

この原生林とは、ほとんど人の手が入っていない天然林の森でさまざまな動植物が生息しています。



す。この中には絶滅に瀕しているものも数多く含まれています。また、この「水源地の森」は吉野川（紀の川）の源流域に位置し、これらの森で生まれた一滴の雫は和歌山の海へと豊かな恵みを運ぶ流れを生み出します。

この森を守るため、村は森の管理を「森と水の源流館」に委託しており、許可なく立ち入ることはご遠慮願っています。

このため、定期的に「水源地の森ツアー」を開催し、大自然を体感する案内を行っています。この機会に是非ご体験ください。

吉野川・紀の川流域協議会主催

「源流体験会」参加者募集

奈良県川上村、紀の川（吉野川）の源流の森を訪ね、水環境について考えましょう…

と き 3月9日（土）10：00

※森と水の源流館に集合

定 員 50人 ※申込多数の場合は抽選

参加料 無料 ※昼食は各自持参

申込締切 2月25日（月）

（氏名、郵便番号、住所、電話番号、e-mail、fax をお知らせください。）

【問い合わせ・申し込み先】

役場水源地の村づくり課

TEL 52-0111 FAX 52-0345

森と水の源流館主催

「水源地の森ツアー」参加者募集

私たち川上は、かけがえのない水がつけられる場に暮らす者として、下流にはいつもきれいな水を流します。今、この瞬間も水を育む「水源地の森」がどのようなところか皆で一緒に行きましょう。

と き 3月7日（木）9：00

※森と水の源流館に集合

定 員 20人 ※申込先着順

参加料 大人 300円

※資料代ほか含む

※昼食は各自持参

【問い合わせ・申し込み先】

森と水の源流館 TEL 52-0888

吉野川・紀の川流域協議会とは

水はあらゆる生命の源であり、私たちの暮らしを支え、私たちの歴史や文化を育んできました。私たちは、水資源の大切さや、川の水が決して無限でなく貴重な資源であることを理解し、その保全に努めるとともに、流域の豊かな水環境と自然環境を次の世代に引き継いでいかなければなりません。

そこで、吉野川・紀の川というひとつの川で結ばれた流域の自治体は、平成16年11月に本協議会を結成し、連携して啓発活動等により流域の豊かな水環境の保全や創出に努めています。

《構成市町村》川上村・吉野町・下市町・大淀町・五條市・橋本市・かつらぎ町・九度山町・高野町・紀の川市・岩出市・和歌山市



悪魔退治に出発する儀式「出立式」

祈年行事

弓

祝

式

(村指定無形文化財)

清流

1月9日、東川にある烏川神社と運川寺で祈年行事である「弓祝式」が執り行われました。

由来書によれば延喜4(904)年が起源といわれ、1、100年余りの時を経て今に伝えられています。この式典は神と仏が一つにまとまった神仏混淆(習合)の形態を現在に残しており、古い祭の形を現代に伝えていることが評価され、平成12年に村の民俗無形文化財に指定されています。

「むかし、諸国に悪魔、怪物がはびこり、疫病が流行し、平和であったこの山里もその影響に脅かされていたんだと。ある時、弓の名人・東弥惣が神力を借りて、諸悪の根元であった悪魔の化身を見出し、弓矢で見事これを退治したそう。」

以後、この日を悪魔払いの祝いの日と定め、祝いと供養を行うようになったそうです。

まずは、烏川神社で出立式を執り行います。社務所に射手を上座に迎え、関係者が集います。そして宮守(神主)から悪魔祓いの祈禱を受け、いよいよ運川寺へ向けて出発します。

運川寺に到着すると、射手に住職が弓祝式のいわれを読み上げ、



千破美の踊りで退治を祝う儀式

連綿と受け継がれてきた儀式について説明を受けます。

そして、いよいよ一番の見せ場。東弥惣にならない3人の射手が約40メートル先の的めかけ、運川寺境内から矢を放ちます。射手は弓を手にするのが初めてで、式の早朝に練習を行ったただけだそうです。そのためか、思うように的にあたらず、射手の緊張と焦りが伝わってきます。その分、矢が的に

新しい年を迎えた1月から2月にかけて、村内では県や村指定の文化財にかかわる行事が執り行われました。

まず、奈良県有形文化財指定の「大般若経六百巻」を使用して、東川の運川寺で大般若会転読が1月2日に。村内では2件のみの村指定民俗無形文化財である「弓祝式」が、同じく東川の烏川神社と運川寺協同の神仏混淆儀式として9日に。2月5日には、神之谷金剛寺で「朝拝式」がそれぞれ厳粛に執り行われました。一年で最も寒気の厳しい時期での催しで、関係者の皆さんの努力に深く感謝いたしました。

朝拝式は今年で556回目を数えます。弓祝式は由来書によると「延喜4年(904年)が起源」とあるので1、100余年前から連綿として続けられています。

今年も私は「弓祝式」の説明書、由来書など資料を準備、一番古いのは昭和34年2月号の村政だより第19号(現在の広報かわかみ)です。54年前に広報担当の方が詳



無病息災、五穀豊穰を願い東川で守り続けられる「弓祝式」



桑の木の弓と蓬の矢で悪魔を射る儀式

命中する度に歓声と拍手があがります。

この途中、射手の一番年少者が薬師堂の前で祈禱を行います。砂の上に東西南北に三本線を入れ、その上に梅の箸を置き、洗い米と小豆^{あずき}を混ぜてばらまき、東と西に祈禱して再開です。

射手による弓打ちの後、白装束の宮守が桑^{くわ}の弓、蓬^{よもぎ}の矢で東西南北天地、最後に的を射ます。

もう一人の宮守が鬼に見立てた的を相手に小刀で格闘。さも戦っているように攻めたり引いたりする一人芝居のようなこの「千破美の踊り」がもう一つの見せ場となります。

住職により悪魔の供養が行われ、弓祝式は終了となります。

神仏混淆の形態を守る伝統行事は全国的に少なく、今後もしも守り伝えていだければと思います。

しく調査され、現在とほとんど変わりのない式典のようすが掲載されているのを中心に、奈良新聞、県政奈良（現在の県民だより奈良）、県民共済等からの資料を準備して当日見物の皆さんに配布しました。

少しでも村外の皆さんに関心を持って足を運んでいただくことで「弓祝式」を続ける力になればと取り組んできました。数年前から報道各社の効果も相まって、平成19年はテレビ3社、新聞2社、カメラマンを主にした村外の方30名、総見物人90名。以降、毎年のように70名前後の人々が訪れてくれています。

今後、弓祝式の継続は、少子高齢化や若者の流出により大変だと思っています。しかし、これまでの長い歴史の中で幾多の困難を乗り越え続けられてこられた先人の方々の労苦を思うとき、不自由のない時代に生きる私たちはこうした伝統行事を何としても次の世代に正しく引き継ぐ責任があると思います。この貴重な伝統のともし火を消すことのないよう努力しようと誓った新年でした。

松本 修

ほうすいじゅく たなかあつお
NPO法人芳水塾 主催 田中淳夫氏出版記念講演会
『近代林業のパイオニア 土倉翁の足跡』



吉野から日本の近代に強い影響を与えた土倉庄三郎について講演

1月19日に、やまぶきホール（宮の平）で「近代林業のパイオニア 土倉翁の足跡」と題して記念講演会が開催され、広島県など遠くからも集まり、約170名が参加しました。

この講演会は、山林王・土倉庄三郎の本「森と近代日本を動かした男」を森林ジャーナリストの田中淳夫氏（生駒市）が出版したことを記念して、NPO法人芳水塾が開催したものです。

全国で活躍する田中氏ですが、過去から川上村に足しげく通い吉野林業や土倉庄三郎について学び、調査を重ねてこられました。土倉翁にまつわる資料は少なく、今回の出版に至るにも長い期間や苦勞を要したことなど語っていただきました。

土倉翁のことを記した資料は数少なく、田中氏は土倉翁と交流のあった著名人の手紙などから調査を行いました。そのため、まだまだ発掘できていない可能性もあり、調査の途中での出版となったと語っています。

特に興味深いのは、同志社大学創始者である新島襄氏。そして、その妻である八重との深い関係を当時の写真から読み取り、解説いただきました。八重といえば、NHK大河ドラマ「八重の桜」の主人公であり、ドラマに土倉翁やその家族の登場などに淡い期待を抱いた方も多いのではないのでしょうか。

このほか、当時の自由民権運動への支援などにもスポットが当てられました。今回の講演会は、まさに自分の財産について「3分の1は国のため、3分の1は教育のため、3分の1は自分の仕事のために使う」という土倉翁の信条を感じるエピソードにあふれていました。

田中氏は森林ジャーナリストであり、「割り箸はもったいない？」食卓からみた森林問題や「だれが日本の『森』を殺すのか」など環境問題や低迷する林業を著書に取り上げています。村立図書館にも多数蔵書していますので、是非ご覧ください。

法律の改正により
平成26年1月から

個人で事業や不動産貸付等を行う全ての方は記帳と帳簿等の保存が必要になります!!

記帳・帳簿等の保存制度や記帳の内容の詳細は、国税庁ホームページ (<http://www.nta.go.jp>) に掲載されていますので、ご覧ください。
詳しくは、最寄りの税務署にお問い合わせください。



男の料理教室開催のお知らせ

主催 川上村食生活改善推進員協議会・川上村

今年度2回目の「男の料理教室」を開催します。

日ごろから調理している方も、していない方も多数のご参加をお待ちしています!!

参加申し込みは、2月20日(水)までに役場住民福祉課までご連絡ください。

と き 平成25年2月25日(月)

9:50~14:00

※受付は9:50~10:00

ところ 川上総合センター1階

栄養指導室・調理実習室(宮の平)

対 象 村内在住の男性

※ご夫婦での参加も歓迎します!!

内 容 調理実習・血圧測定・体重測定

持ち物 エプロン・三角巾・筆記用具

参加費 無料

【問い合わせ・申し込み先】

役場住民福祉課 TEL 52-0111

マラソン大会 & お餅つき大会

やまぶき保育園

1月18日に、やまぶき保育園では恒例の「マラソン大会」と「お餅つき大会」を開催しました。

「マラソン大会」は宮の平公民館前から遊歩道を往復するコースで3歳児以上の園児8名が元気に走りました。その後、保育園に会場を移して「お餅つき大会」。「川上村食生活改善推進員」に協力いただき、お餅をついたり捏ねたりしました。楽しく食育を学べたのではないのでしょうか。



こんにちは
保健師です



年を取るにつれて、身体が衰えるのは仕方がない...そうあきらめていませんか?

しかし、何歳になっても身体を鍛えることで筋力がつき体力もついてくるということが明らかになっています。

「運動はちょっと...」などと身構える必要はありません。掃除や洗濯の際に今より手足を大きく動かしてみるなど、生活の中でできることをやってみてください。

毎日寒くて体を動かすことも億劫になりがちですが、身体を動かすと気持ちも前向きになります♪

例えば...

- ・大きく深呼吸してみよう。
- ・4秒ほど吸って8秒ほど吐くなど、吸った息の倍吐くようにしましょう。

- ・背筋を伸ばしましょう。あごを軽く引いて、肩を落として胸を開き、気道に空気が通りやすい

姿勢で動いてみましょう。

- ・物を拾うときは腰をおとし、しっかりと膝を曲げて拾い、ゆっくりと立ち上がりましょう。

- ・つま先立ちをしたり、足の指を動かしてみよう。

★これが大切!

太ももの筋肉(大腿四頭筋)は人の身体の中で一番大きい筋肉です。この筋肉を鍛えることで、立つ、歩く、階段を上るなどが楽にできるようになります♪
寝た状態で: 仰向けに寝て片方の足を立てます。反対の足の膝を伸ばしたままで、立てた膝と同じ高さになるまで挙げ、ゆっくりと降ろします。

椅子に座って: 片方の膝をしっかりとピンと伸ばします。足首をしっかりと上に挙げさらに下肢全体を上へ挙げ、ゆっくりと降ろします。

(挙げた時につま先を立て、5~10秒キープしてください。)
左右10回ずつ繰り返します。
(呼吸を止めないように!)

いつまでもはつらつと過ごすために、今より少しずつ身体を動かしていきましょう。

16年目を迎える達っちゃんクラブ 世代間の交流の中で川上村を活性化!



ひと段落した食後には今後の活動などについて華が咲きました

平成10年に始まった「達っちゃんクラブ」も本年で16年目を迎えます。繰り返し参加するリピーターが多いのが特徴。取材した日も、両親とともに0歳から参加して今は9歳になった男の子が迎えに来てくれました。川上村出身であっても知らない言葉や料理に出会うことが多く、世代間に引き継がれず、失われつつある文化に触れることができる催しになっています。

村内はもちろん、県内外から集まったボランティアや参加者、達っちゃんクラブそして川上村を盛り上げようと意見交換の場にもなっていました。



ボランティアの協力なしには開催できません

1月19日には、新春恒例の「お餅つき」。そして、2月2日にも、冬の絶景「御船の滝・氷瀑ツアー」が開催されました。

1月の「お餅つき」

新年最初のイベントに45名が参加。子どもたちも千本づきの杵を握ってお手伝い。しかし、調理が中心のこの日は奥さま方の独壇場で、男性陣の多くは火の番。この機会に話を伺うと和歌山市などか

らもボランティアで来られ、積み重ねた年月だけさまざまなおつき合いに派生しているように感じました。

2月の「御船の滝」

参加した約50名が御船の滝をめざしました。道中の車内には、昨年のツアーの映像が流され、期待をふくらませて井氷鹿の里への到着。しかし、しばらく暖かい日が続いていたため、お目当ての水瀑はほとんどが崩れ、滝には氷の破片の大きな山ができていました。落胆は隠せませんが、美しい滝の姿を見上げ、水瀑の光景に参加者は思いをはせていました。

「タイミングのものですから、仕方ないですね。私は前回の見事に凍結した水瀑を見えますが、今回一緒に友人は前回の全凍の水瀑の映像を見て来年も参加したいと話しています。巨木や北股、コ





勝負でもあり集いの場にもなる囲碁・将棋

新春を飾る 囲碁・将棋大会

1月20日に、やまぶきホール（宮の平）で「囲碁大会」が開催され、大人7名が参加しました。昭和37年の発足当時から大会に参加している中澤晟健さん（西河）。村内在住の男性の中で最年長となる96歳です。

「この歳になって、こうして皆さんと碁が打てるのがうれしい」と話してくれたのが印象的でした。今年も囲碁を打つ音が響き、気迫のこもった勝負が繰り広げられ



将棋・子どもの部優勝の鶴野君

ました。

大会の結果は次のとおりです。

《囲碁大会の結果》 ※敬称略

優勝 春増 公文（粉尾）
準優勝 村上 哲郎（西河）
3位 梅本 公男（西河）

1月27日には、ふれあいセンター（北和田）で「将棋大会」が開催され、大人4名、中学生4名、小学生2名の10名が参加しました。

《将棋大会の結果》 ※敬称略

大人の部

優勝 前 浩輔（中学校）
準優勝 奥村 一樹（中学校）
3位 森口 恒夫（白川渡）

子どもの部

優勝 鶴野 翔哉（人知）
準優勝 中平 汰樹（寺尾）
3位 小向 尚希（東川）

アジサイのツアーにも参加してみたいですね」と参加した大村さん（奈良市）は話してくれました。

この後、井氷鹿の里には体が温まる団子汁やシカ肉のバーベキューが用意されていました。天気に左右されないこちらがリピーターにとっての第2の目的だという意見もうなづくほどの充実と盛況に驚きました。

川上村のことをもっと知ってみたいという方は、お気軽にご参加ください。また、ボランティアも募集しています。老若男女、世代を超えた交流はいかがでしょうか？



～樹と水と人の共生・川上村の情報～

かわかみ満足ガイド

山の学校 達っちゃんクラブ

★巨木めぐりツアー 歴史の証人

と き 平成25年 3 月16日 (土)

定 員 30名

参加費 大人1,500円 小人500円

人気ツアーの第3弾！達っちゃんクラブでも初めて訪れる日本最古の人工林がそびえ立つ“歴史の証人”。江戸時代に植林された樹齢280～380年の巨大な杉や桧に圧倒されます。

※締切は開催日の1ヶ月前

※近鉄大和上市駅まで送迎あり

《もくもく館 TEL 0746-53-2929》



歴史の証人 (下多古村有林)

ふるさと市開催日

【3月】30・31日 ※2月はお休みします

《役場地域振興課 TEL 0746-52-0111》

森と水の源流館

■ winter campaign (ウィンターキャンペーン) 2013

実施期間：平成25年 2 月1日～3月31日

《キャンペーンの内容》

- ・入館1名につき、ご招待券1枚をプレゼント。
- ・一般、小中学生、割引一般、割引小中学生のご入館が対象です。
- ・本招待券は1枚につき1名様1回限り、平成26年3月31日まで有効です。

■ 森と水の源流館開館10周年記念 水源地の森ツアー・

私たち川上村の森を知る

と き 平成25年 3 月7日 (木) 9:00～15:00

定 員 20名 ※申込先着順。

対 象 川上村内在住または勤務の方

参加費 大人 300円 ※資料代ほか含む

※詳細は5ページ参照

■ 源流学の森に泊まる (源流学の森指導者養成講座)

と き 平成25年 3 月23日 (土)～24日 (日)

10:00～翌15:00 ※1泊2日

定 員 10名※対象は18歳以上 (高校生を除く)

参加費 5,000円 ※源流人会会員割引あり

《森と水の源流館 TEL 0746-52-0888》

吉野川・紀の川流域協議会

● 源流体験会

と き 平成25年 3 月9日 (土) 10:00

定 員 50名 ※申込多数の場合は抽選。

締 切 2月25日 (月) まで

対 象 川上村内在住または勤務の方

参加費 無料

※詳細は5ページ参照

《役場水源地の村づくり課 TEL 0746-52-0111》

川上村内の風景・行事・自然・歴史などいろんな情報を日替わりで発信しています。
是非ご覧になって下さいね！

QRコードを読み取って

携帯電話で「かわかみブログ」にアクセスしよう！

<http://blog.livedoor.jp/kawakamimura/>



図書館 だよ



村立図書館では2月12日(火)～26日(火)まで蔵書点検のため臨時休館とさせていただきます。皆さんにはご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

この蔵書点検にともない、1月29日(火)～2月10日(日)まで1人10冊4週間の特別貸し出しを実施します。どうぞご利用ください。

今月のオススメ

『森と近代日本を動かした男 山林王・土倉庄三郎の生涯』

田中淳夫 著 / 洋泉社

父祖の代より伝わる「吉野式造林法」を発展させた「土倉式造林法」を生みだし、それを全国に発信。近代林業の礎を築いた土倉庄三郎。水陸両路を開発し郷民の生活を向上させ、郷土教育の振興にも情熱をそそぎました。その足跡を森林ジャーナリストの田中淳夫氏が書き上げた一冊です。



『オクサ ポロック 1 希望の星』

アンヌ・プリショタ サンドリーヌ・ヴォルフ 著 / 西村書店

フランス発のファンタジー。

もうすぐ13歳になるオクサはある日、自分の不思議な力に目覚め仲間とともに悪と戦う…と「ハリポタ」と重なります。しかし、大手出版社に持ち込むも断られ、自費出版から人気が出たという作品です。フランスでは5巻まで出版され、映画化も決まっています。



図書館カレンダー

● 色の日が休館日 ●

	日	月	火	水	木	金	土
❖						1	2
2	3	4	5	6	7	8	9
月	10	11	12	13	14	15	16
❖	17	18	19	20	21	22	23
	26	27	28	27	28		

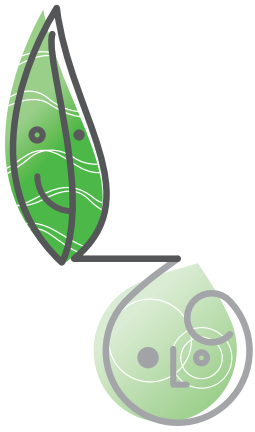
	日	月	火	水	木	金	土
❖						1	2
3	3	4	5	6	7	8	9
月	10	11	12	13	14	15	16
❖	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						

◎新しく入った本

- | | | |
|---------------|----------|-----------|
| ◇等伯 上・下 | ／ 安部 竜太郎 | ／ 日本経済出版社 |
| ◇永遠の0 (ゼロ) | ／ 百田 尚樹 | ／ 講談社 |
| ◇何者 | ／ 朝井 リョウ | ／ 新潮社 |
| ◇55歳からのハローワーク | ／ 村上 龍 | ／ 幻冬舎 |
| ◇火山のふもとで | ／ 松家 仁之 | ／ 新潮社 |



【問い合わせ先】村立図書館 TEL 52-0144



森と水の源流館だより

February, 2013 vol.122

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)

残しておきたい川上村の山言葉 其の三十八

「枝打ちヨキ」枝打ちに使う。柄が短く、カブ(丸ムネ)が丸いのが特徴。

(注) カブ(丸ムネ)とはヨキの刃の背中側

※川上村の方言の意味や使い方などについてのご意見をお待ちしております。



一瞬で手がかじかむ冷たい水が流れる1月の水源地の森

1月の水源地の森

1月7日には山の神の祭りを行いました。

この日は、とても寒い日で、三之公までの林道のあちこちでツララが下がっていました。ツララをのぞき込むと、とても美しい模様がそれぞれに見えて、一つとして同じ模様はありません。じっと見てみると、宇宙に吸い込まれるようで、感動を覚えます。

そんな寒い山の神の日でしたが、「吉野川源流—水源地の森」の入口で、山の神の祠にお供えをして、一年の活動が無事行えるように、お祈りしてきました。もちろん、一瞬で手がかじかむほど冷たかった源流の水もお供えしました。

「源流のつどい」御船の滝氷瀑ツアーを開催しました

1月27日、「源流のつどい」御船の滝氷瀑ツアーを開催しました。

近年、マスコミでも多く取り上げられるようになり、知名度も高くなった御船の滝の氷瀑ですが、源流館がこの地域資源に着目し、氷瀑ツアーを実施したのはもう10年も前のことになります。それ以来、井光地区、井氷鹿の里の皆さんによる暖かい団子汁、シカ肉やアマゴのバーベキューといった川上村ならではのおもてなしのおかげで、リピーターも増えてきました。今年は、知名度も相まって、問い合わせも多く、ボランティアも



上: 山の神を祀ってきました
下: 凍結した御船の滝

含め約80人で10回目の節目となる氷瀑ツアーを楽しむことができました。前週の暖かさで一度は解けてしまった滝も寒波で7割程度が凍り、参加者の皆さんも感動していました。お土産用に準備してくれたトチ餅やユズ餅なども完売になったそうで、本当に盛り上がりました。ご協力いただきました多くの方々に感謝申し上げます。

このツアーの良さは、冬ならではの自然を満喫できることでもあります。いつも地区を管理してくださっている地域の方、盛り上げてくださいボランティアと参加者の皆さんとの温かい交流による「つどい」であることだと思います。これまで、凍らない年もありましたが、参加者の皆さんが毎年、「楽しかった!」と言ってまた来ていただけるのは、このすばらしさがあるからだと思っています。来年も凍ってほしいなあ。

みんなで考えよう！川上村の環境

その32 ～ごみのポイ捨て・不法投棄のない村をめざして～

不法投棄は、美しい自然や地域の景観を損なうだけでなく、そのごみから出る有害なものが地中や河川に浸透し、私たちの健康や生活にも悪影響を与えることにもなります。きれいな山・川がいつまでも続くように、不法投棄されない環境をつくりましょう。

環境基本計画でも大きな課題として、次のような取り組みを始めています。



- ◎不法投棄ごみ対策
- ◆不法投棄の未然防止
- ◆協働による監視体制の強化
- ◆「区・村民・行政・警察・村」の連携

皆さんのご協力をお願いします

1. 川上村が“水源地”であることを知ってもらう！《呼びかけ》



川上村が水源地の村として、下流へきれいな水を流すために取り組んでいることを周知しています。

3. 常に誰かが監視しているという抑止力！《パトロール》



シルバー人材センターや役場公用車等に「不法投棄監視パトロール実施中」のステッカーを貼り、常に監視していることを周知しています。

2. “区・村民・行政・警察・村”協働で取り組み早期発見に努める！《監視》



不法投棄撲滅のための監視や啓発を皆さんと連携し、不法投棄への厳正な対処とともに悪質者対策の強化を図っています。

平成24年度

税についての作文

吉野納税貯蓄組合連合会では、中学生の皆さんに「税金」について関心をもっていただくこと、「税についての作文」を募集していました。

その中で特に優秀な作文として本村から7名の生徒が受賞しました。先月号と今月号の2か月にわたり受賞者とその作文をご紹介します。※敬称略

なお、全国納税貯蓄組合連合会長賞を川上中学校が受賞しました。

《吉野税務署長賞》

「税金の大切さ」

3年 竹本 梨奈



私たちは3年生は、今回、中学校では最後になる租税教室を受けました。いつも税金の話になると難しく考えてしまうけれど、この3年間で税金のことをよく知ることができた気がします。

最近のことでは、私たちが住んでいる川上村では去年9月に台風12号のために土砂崩れが起きました。あれから約1年たちましたが、今もまだ復旧工事が行われています。自然災害で壊れた橋や無くなった国道を復旧するためには、やはりたくさんのお金がかかります。

しかし、崩れた山には森林環境税が使われるため、それで守られます。川上村の山が税金によって大切に守られているというのがとても嬉しいです。

税金はいろいろなことに使われていますが、私たち学生に一番身近なものは、やはり教育費です。

中学生は1人当たり約97万9千円という大きな額がかかっています。しかし、義務教育ということがあり、補助してもらっていることが多いですが、高校生になれば義務教育ではなくなるのでとても大変になっていきます。私はこのことを1年生のときに初めて知りましたが、今でも学校に行くことにこんなにお金がかかっているんだと感じます。そんなことを考えると、勉強が嫌いでも、学校に行けることを当たり前と思わずに、幸せなことだと感謝しなければなりません。

私は思います。

まだ、私は税金という言葉も聞いても消費税くらいしか思い浮かびませんが、例えば私たちが温泉に入ると入湯税という地方税がかかっていたり、買い物をしたときには消費税（地方消費税という地方税を含む）を払っています。それなので、普段は奈良県で生活用品を買っていますが、これからも奈良県で買えるものは買って、もっと奈良県がうるおうようにしていきたいです。また、そんな考えをみんなが持つことによって、日本の景気も良くなるんじゃないのかなと思います。

今、日本では増税をするということに賛否両論がありますが、税が増えたり減ったり調整することはあっても税が無くなることはないと思います。

普段、大人も子どもも関係なく、常に税金のことを考えている人は少ないと思います。しかし、これからの日本の未来は私たちが中心となっていくので今の日本や世界の状況について興味をもち、積極的に行動していくことが大切だと思います。

《吉野納税貯蓄組合連合会会長賞》

「税金とは？」

1年 岩城 有菜



「税金はなぜ納めなければいけないのか。」

私はこのように思うことが度々ありました。

私が今納めている税金は、消費税です。消費税は、品物を買ったときに品物の5パーセントとして付いてきます。消費税は、誰が何をかうと付いてきます。しかし、まだ働けない私たちと、働いて収入のある大人が同じように税を納める消費税は、少し不公平です。そこで、働いて収入のある大人たちは、所得税を納めています。

しかし、なぜ税金を納めなければいけないのでしょうか。納めた税金は何に使われているのでしょうか。税金が無くなったらどうなるのでしょうか。

先日、租税教室がありました。税務署の方が来て、税金についての話をしてくださいました。その時、もしも税金が無くなったらどうなるのか、という内容のビデオを見せてくれました。

もしも税金が無くなったら、ゴミ収集車が来なくなり、町にゴミがあふれます。消防や警察を呼ぶのに高い費用がかかり、事故や事件に即対応ができなくなります。病院などの医療施設では、充実した医療を受けることができなくなります。学校へ通い、教育を受けるのに高額な教育費が必要になり、お金持ちの家の子どもしか教育を受けることができなくなります。

このように、公共サービスや公共施設などは税金によって賄われています。税金が無ければ、今のように充実した生活を送ることができなくなります。

私自身も、毎日の生活の中で税金に支えられて過ごしています。例えば、学校の勉強机や毎日の通学路、風邪を引いたりけがをしたときなどに行く病院などです。税金は、私たちに欠かせないものであり、欠かしてはならないものです。

今日は、少子高齢化が進んでいます。私たちが成人して大人になり働くようになるころには、約2人で65才以上の高齢者1人を支えていかなければならないようになります。

私たちや小さな子ども、高齢者が豊かで安心して暮らしていける

未来のためには、税金が必要不可欠だと思っています。

私が大人になり、働くようになったら、しっかりと働いて、しっかりと税を納めることができます。そのような人になりたいです。

そして、これからの社会や高齢者を支えて、国民全員が豊かで安全に暮らしていける社会にしていきたいです。

《吉野税務署管内租税教育推進協議会長賞》

「税を知って」

1年 福井 小遥



「税金なんかなくなればいいのに」私はそう思っていました。私は税の意味を全く分かっていなかったし、「消費税」「所得税」という言葉も、もちろんさっぱり分かっていませんでした。

しかし、ニュースで「増税法案」という言葉を聞き、親に意味を聞いて「まあ、つまり今よりお金を払わなアカンって事かな。そんな絶対嫌やわ。」と思いました。だから、無くなればいいのにと思っていました。

私の学校では毎年、租税教室が

あります。税務署の方が来てくださり、税について教えてくださいます。初めて租税教室に臨んで、私は税の大切さが分かりました。

税金は、私たちの生活にとっても役立っています。例えば、ゴミの処理、警察、消防、教育費などです。私はいつも当たり前に学校へ通っていたけれど、税金が中学生1人当たり約98万円も負担していることを知り、感謝の気持ちと驚きでいっぱいになりました。もし、税金が無かったら、私は学校へ行けませんでした。ゴミの処理も、

火事がおきて消防車を呼ぶのも、税金のおかげで多額のお金を払わずに済んでいます。国民が払った税金が国民のために使われるということはとても良い事だと思います。そして、税金の制度は無くなっているとは思いませんでした。

租税教室で学び、考えさせられた事は、少子高齢化問題です。昔に比べ、現代はだいぶ高齢者が多くなりました。私たちが大人になり働くころには、若者1・8人で高齢者1人を支えます。時代が進むにつれ、負担がどんどん大きくなっていきます。私たちが将来、高齢者をしっかりと支えていくためにも、今しっかりと勉強しなければ

ならないと思います。

今回、税について学べた事は、とても良かったと思います。税は私たちの生活に役立ち、とても大切なものだという事が分かりました。もう、税金が無くなればいいのには思いません。まだ、税について分からない事がたくさんあるけれど、税の大切さを知ることができて本当に良かったと思います。私が大人になったら、いやいやではなく、「私が払った税金が、世の中の役に立って嬉しい」という気持ちで税金を納めたいです。周りの人達も、「世の中の役に立つために」と思って、きちんと税金を納めてほしいです。そして、脱税をしたりする人が1人もいなくなっほしいです。将来はたくさんの人で助け合い、高齢者をしっかりと支えていきたいです。

《川上村長賞》

「生活を変える税金」

3年 福井 詩織



昨年の9月4日、台風12号の影響で、川上村の迫で大きな土砂崩れがおきました。その

外傷は大きく橋は土砂とともに崩れ、こわれてしまいました。その影響はとても大きく、迂回路の安全が確保されるまで私たちはどこに行くこともできませんでした。迂回路が開通されても狭いし、いつ土砂崩れがおきるかわからないところをゆっくりと時間をかけて通らなければなりませんでした。今年になって仮橋ができ、スムーズに通れるようになりました。その仮橋を使用しているときに、「この仮橋の費用は、どこから出ているのだろう。」と、聞いてみましたが、「さあ。」

としか、答えてくれませんでした。そこで調べてみた結果、仮橋には税金が使われていました。もちろん、土砂が落ちてこないようにする補強工事もそうです。税金で作られているということは、自分か村の人、つまりは国民が払ってくれているということなのです。私たちの生活は、約1億2、800万人の人々に支えられ、助けてもらっているんだと思います。また、よく考えてみると、東北大震災の被害で復旧にたくさんの税金を使っています。それも国民が払っているというこ



賞状を手に、授賞の皆さん。
前列右から中平汰樹君、今西富造校長、山本夏希さん。後列右から松本いぶきさん、福井小遥さん、岩城有菜さん、福井詩織さん、竹本梨奈さん。

となのです。ふだんはなかなか気づくことはできませんが、税金で人が人を支えながら暮らしているんだと思いました。

土砂災害で川上村は被害を受けただけで、仮橋ができ、いつもどおりの生活ができてるのは税金があるからこそなのです。無かったら仮橋はなかなかできず、大変なめに遭ったでしょう。一生復旧することはできなかったかもしれない。税金を払うのは嫌だとは思いますが、税金がなければ幸せな生活を送ることは不可能でしょう。毎日嫌な思いをして暮らすことになるでしょう。だから私たち

は、嫌だとは言わずこの制度に喜びを持って税金を払っていくべきだと思います。この税金を払っているおかげで人が救われているというのとはとても喜ばしいことです。だから、皆がそれに気がついて払えたら一番良いと思います。私たちが大人になると、今まで以上の税を払っていくことになりす。それはとても大変で嫌になってくるでしょう。しかし、私たちは税の大切さをよく知っています。だから、国を支え、国民を助け、自分の身も支えてもらうためにちゃんと税金を払っていきま

所得税の確定申告 村県民税の申告はお早めに

受付期間 平成25年2月18日(月)～3月15日(金)

平成24年分の所得税の確定申告、平成25年度分の村県民税の申告の受付が始まります。所得税の確定申告をする方は村県民税の申告は不要です。

所得税の還付申告の方は平成25年2月18日(月)まででも申告書を提出することができます。

確定申告のご相談がありましたら、吉野税務署または役場総務税務課へご相談ください。

【問い合わせ先】

《所得税に関すること》

吉野税務署 TEL 0746-32-3385

《村県民税に関すること》

役場総務税務課 TEL 0746-52-0111

法律相談のお知らせ

と き 平成25年3月15日(金)13:30～15:30

ところ 川上総合センター(宮の平)

申込期限 平成25年2月28日(木)まで

社会福祉協議会では、奈良弁護士会から弁護士を派遣いただき、無料法律相談を実施します。相談には予約が必要です。お気軽にご利用ください。

【問い合わせ先】

川上村社会福祉協議会 TEL 52-0294

医学コーナー



在宅医療とは？

医療の第一の役割といえば、人の身体の不具合を、生物医学的な知識・知恵を使って「治しにかかる」ことですが、一方では「つらさを和らげる」ために行う様々な行為をも含みます医療は、病院に入院して受ける「入院医療」と、通院して受ける「外来医療」、そして、わが家で受ける「在宅医療」とに分けることができます。

「入院医療」は、重症あるいは急性期疾患を扱う「急性期病院」や、ゆっくりと療養のあり方も含めて疾患を扱う「慢性期病院」の中で行われるもので、社会復帰を目標にする入院リハビリも含まれます。

このような病院の場合、「外来医療」は、入院医療と密接に関連しながら外来部門が担うことになります。一方、診療所や医院では、病院と連携し、あるいは、独自に外来診療が行われます。療養者は生活の合間をぬって病院や診療所や医院に通院し、診療を受けることになります。

「在宅医療」は、医師や看護師などが療養者の自宅に「出向き」、「日常生活の中で」、医療的援助をする仕組みです。訪問歯科診療や訪問リハビリなどのほか、多くの場合、介護や福祉の制度を利用しながら行われます。自宅での一生の終わりを含めた医療でもあり、医療を施す側も受ける側も、治すことだけが医療の役目ではないことに気づくことになります。在宅療養支援を志す病院、診療所や医院、連携する訪問看護ステーションなどが担う医療の形であり、今後の進展が予想されています。 **奈良県医師会**

「在宅介護者の集い」参加者募集

対象者 家庭で寝たきりや認知症・重度障害者を常時介護している方。
とき 平成25年3月6日（水）

ところ ◆川上総合センター（宮の平） ◆ホテル杉の湯（迫）

《日程》

午前10時30分 開会挨拶

午前10時40分～11時40分 「在宅介護・簡単な介護術のポイント」

講師 川上村社会福祉協議会 スタッフ一同

正午～午後2時 昼食（ホテル杉の湯）

午後2時 閉会

《参加費》 無料

日頃の介護で不安をかかえている方、お悩みの方、是非ご参加ください。皆で集まってリフレッシュしませんか。参加を希望する方は2月22日（金）までに社会福祉協議会へお申し込みください。

【問い合わせ・申し込み先】

川上村社会福祉協議会 TEL 52・0294 FAX 52・0295

税理士による相談会及び申告会場のご案内

申告会場へお越しの際は、「前年分の申告書、決算書・収支内訳書等の控え、源泉徴収票や所得控除に係る各種証明書」など申告に必要な書類をご持参ください。

なお、正午～午後1時は相談を行います。あらかじめご了承ください。

◎税理士による地区相談会

《開設日》平成25年2月27日（水）

3月1日（金）

《時間》午前10時～午後4時

《ところ》大淀町文化会館小ホール

※土地・建物や株式等の譲渡、山林所得、贈与税、相続税の相談は行いません。

【問い合わせ先】

吉野税務署

TEL 0746・32・3385

◎税務署による申告会場

《開設日》

平成25年2月26日（火）

《時間》

午前10時～午後4時

《ところ》

川上村役場会議室

【問い合わせ先】

役場総務税務課

TEL 0746・52・0111

村の臨時職員を募集します

■募集期間 平成25年2月28日（木）まで

採用方法

応募者の中から選考し、採用します。

応募できる方

18歳以上の方

応募方法

役場・診療所・教育委員会に備えている「臨時職員用履歴書」に記入し、役場総務税務課（人事係）へ持参または郵送ください。履歴書用紙は村のホームページからダウンロードすることも可能です。

採用期間

平成25年4月1日から平成26年3月31日（更新する場合があります。）

採用通知

平成25年3月15日（金）までに可否を通知します。

【問い合わせ・申し込み先】

役場総務税務課（人事係）TEL 0746・52・0111
（申し込み先）〒639・3945 川上村大字迫1335番地の7
川上村役場総務税務課人事係

職 種（勤務場所）	募集人数	業務内容	勤務時間等	給 与	その他
役場事務員 （役 場）	4名	一般事務	・週5日勤務 ・午前8時30分から午後5時15分 ※土・日曜日、祝日は休み ※月に数日、平日の休みあり	時給 875円	・通勤手当、社会保険、雇用保険あり
中学校事務員 （中学校）	1名	一般事務	・週5日勤務 ・午前8時30分から午後5時15分 ※土・日曜日、祝日、休校日は休み ※月に数日、平日の休みあり	時給 875円	・通勤手当、社会保険、雇用保険あり
図書館事務員 （図書館）	2名	図書館業務及び一般事務	・週3日交代勤務 （図書館・学校図書支援） ・午前10時から午後6時 ※月曜日、土または日曜日は休み	時給 図書館書 1,000円 免 許 納 入 875円	・通勤手当、雇用保険あり

ホテル杉の湯パートを 募集します！

募集人数 パートタイマー 2 名
就業場所 ホテル杉の湯・道の駅杉の湯川上
募集職種

《めんコーナー》

めんコーナーでの調理販売・在庫管理など

《お土産屋》

お土産の販売・接客・観光案内など

時 給 時給700円

年 齢 60歳まで

勤務時間 平日 8：00～17：00

土日・祝 8：00～18：00

備 考 交通費・社会保険・雇用保険完備

応募方法 履歴書に写真添付の上、事前に
持参または郵送

選考方法 後日、個人面接にて選考

応募締切 平成25年 2 月28日（木）まで

【申し込み・問い合わせ先】

財団法人グリーンパークかわかみ事務局

TEL 0746-52-0333

（申し込み先）〒639-3553 川上村大字迫1335-7

財団法人グリーンパークかわかみ事務局

接客業務・清掃業務等のパートタイマーも
募集しています。短時間勤務も可。

さくら苑介護職員を 随時募集します！

応募資格

昭和47年 4 月 2 日以降に生まれた方で、介護福祉士の資格を有する方（平成25年 3 月31日までに資格取得見込みの方を含む。）

応募方法

《応募期間》

平成25年 3 月11日～29日までの

9：00～17：30 ※土・日曜日、祝日を除く。

《受付方法》

電話での問い合わせは、8：45～17：45

※土・日曜日、祝日を除く。

【問い合わせ先】

吉野三町村老人福祉施設 さくら苑

TEL 0746-32-8950

診療所用務員 (診療所)	小学校用務員 (小学校)	スクールバス運転手 (中学校)
1 名	1 名	2 名
診療所清掃業務 及び事務の補助業務 (受付等)	学校清掃業務及び 管理業務	スクールバス運転 (大型二種免許要)
・週5日勤務 ・午前8時から午後3時 ※土・日曜日、祝日は休み	・週5日勤務 ※土・日曜日、祝日、休校日は休み ・午前8時から午後4時	・週5日勤務 ※土・日曜日、祝日、休校日は休み 《水曜日》 午前6時から午前9時 ／午後0時45分から午後5時30分 《水曜日以外》 午前6時から午前9時 ／午後2時15分から午後7時
時給 875円	時給 875円	1、時給 000円
・通勤手当、社会保険、雇用保険あり	・通勤手当、社会保険、雇用保険あり	・通勤手当、社会保険、雇用保険あり

慢性腎臓病予防講演会「あなたの腎臓、大丈夫？」

とき 平成25年2月19日（火）午後2時～3時

ところ 大淀町役場会議室

《講師》 赤井靖宏先生（奈良県立医科大学 准教授・腎臓専門医）

あなたの味覚をチェックする『みそ汁味くらべ』を行います!!

《申込方法》

郵送またはFAXで申し込みとともに「住所、氏名、電話番号、参加人数」をご連絡ください。先着50名。定員を超えた場合のみ連絡します。

《問い合わせ・申し込み先》

吉野保健所健康増進課 TEL 0747・52・0551

FAX 0746・52・7259

〒638・0045 下市町新住15の3 吉野保健所

平成25年4月から65歳までの雇用が義務付けられます

改正高年齢者雇用安定法の施行に伴い、事業者の方は、①②③のいずれかの措置を講じてください。

① 65歳以上へ定年の引き上げ

② 希望者全員の65歳までの継続雇用制度の導入③ 定年の定め廃止

従前の継続雇用制度を導入している場合には経過措置が設けられます。詳細は厚生労働省、奈良労働局のホームページをご覧ください。

《問い合わせ先》

ハローワーク下市

TEL 0747・52・3867

のびっ子広場

とき 平成25年2月26日（火）

午前10時～11時30分

ところ やまぶき保育園（宮の平）

内容 「ひな人形づくり」

《問い合わせ先》

やまぶき保育園 TEL 52・0019

役場住民福祉課 TEL 52・0111



第94回 夏の甲子園優勝校

「大阪桐蔭高校」を訪問

1月16日に、匠の聚（東川）在住の芸術家、森野政順氏が大阪桐蔭高校（大阪府大東市）を訪問しました。この大阪桐蔭高校は、昨年夏に行われた全国高等学校野球選手権大会の優勝校です。

優勝校に贈られた盾とメダルは森野氏のデザインしたもので、水本弦キャプテンや沢田圭祐投手ら5名を訪問。本年3月に予定している春の選抜高等学校野球大会、また夏の大会に向けてチームを激励しました。



春夏の優勝旗をバックに盾と優勝メンバー

コンバートEV車の走行試験実施 大阪工業大学連携事業

1月18日から20日の3日間にわたり、川上村で大阪工業大学の学生たちがガソリン車を改造したコンバートEV車（電気自動車）の走行試験を実施しました。

平成21年11月の山幸彦まつりでもお披露目されたこのEV車。将来的には「常翔学園大阪工業大学・川上村環境教育セミナーハウス」（旧東小学校）を拠点に使用を計画しています。この計画に向け、本村等で走行テストを繰り返し、燃費などの走行性能を確認したものです。



川上村と大阪工業大学を繋ぐデザインのEV車

てんいち先生



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)



川上俳句会

藤本安騎生選

特選 かいつぶり水面を駆ける日和かな

辻井 清子 (大 滝)

〔評〕 かいつぶりが、つつと水面を走るのを見た人は多いと思う。恋の鳩であろるか、駆ける勢に恋の鳩かと思ってしまう。日和も春近しであろろう。

特選 円相の軸檀中の煤払い

住川 準典 (武 木)

〔評〕 禅では悟りの姿として示される。大きな円を一筆者にされているのであろう。檀中とは檀家衆が煤払いに奉仕している。この寺と檀家のよき関係。

特選 白菜漬大根漬と桶並ぶ

新子谷生子 (北和田)

〔評〕 自分で作った白菜、大根であろう。漬物桶に水が上ってや々と安堵する。この満足感と安堵感の桶が並んでいる風景は心豊かである。

佳作 間において藤の枯葉の散りにけり

古瀬 和子 (大 滝)

雪雲にかき消されつつ月昇る

前田 景子 (大 滝)

入選 軽食堂かかる音楽ジングルベル

枡 恭子 (東 川)

小倉山小倉橋あり初景色

阪本 蓉子 (東 川)

葉のついたままで頂く丸大根

竹田サダ子 (大 滝)

春の火災予防運動 期間 3月1日～3月7日

「消すまでは 出ない行かない 離れない」

今年も全国一斉に、春の火災予防運動を実施します。

この運動は、皆さんに火災予防の意識を高めていただくことで、火災の発生を防止して尊い生命と貴重な財産を守ることを目的としています。

◎火災予防の習慣

今、住宅火災による被害が増えています。

お出かけ前や、お休み前など、日頃から火の元を確かめる習慣をお忘れなく。

- ◆寝たばこはやめましょう
- ◆ストーブから燃えやすいものを離しましょう
- ◆ガスこんろから離れるときは火を消しましょう

◎火災への備え

「もしも我が家が火事になったら……」

家族で防火について話し合い、考える機会を持つことが大切です。そのうえで、次の4つの対策をお忘れなく。

- ◆住宅用火災警報器で逃げ遅れを防ぎましょう
- ◆防災製品の寝具・カーテンを使用しましょう
- ◆消火器で火災を小さいうちに消しましょう
- ◆近所の協力でお年寄りや体の不自由な人を守りましょう



吉野広域行政組合消防本部 TEL 0746-32-1011

固定資産税(4期)、国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料(8期)の納期限は2月28日(木)です。

納期限までに納めましょう。

納税には、便利・安全・確実な口座振替をご利用ください。

【問い合わせ先】役場総務税務課・住民福祉課 TEL 52・0111

かわかみの草花

キブシ (木五倍子)

キブシは全国に分布する落葉の低木。谷沿いに生育。葉を展開する前に花を咲かせる。秋にはつぼみを付け、秋に果実が実るので、1年かけてつぼみを作り、開花・結実を行っていることになる。

花期 3～4月



※年齢表記は今月の誕生日で迎える年齢を記載しています。

久保 凛太郎 (東川)
(平成24年2月9日生まれ・1歳)



鈴木 答子 (東川)
(平成22年2月27日生まれ・3歳)



広報の発行月に誕生日を迎える小さな子どもたちを紹介します。
子どもたちは村の宝です。
村の宝を皆さん大事に見守っていきましょう。(敬称略)

お誕生日おめでとう！
「ますます元気な大きくなっちゃん」

HAPPY BIRTHDAY

オオセンチコガネ(10)

シカやタヌキなど、野生動物が排泄する糞を処理しているコガネムシの仲間がいます。その糞虫の代表的なオオセンチコガネは、5月頃から10月頃まで見ることが出来ます。

シカの増加につれ、この虫もたくさん見られるようになりました。川上村には、緑色と赤色、色彩の違う2つのタイプがあります。どちらもオオセンチコガネですが、キラキラと翅を輝かせて飛ぶ姿は宝石と言っても過言ではありません。写真・文 伊藤ふくお



川上村の小さな生きものたち

村の人口

1月31日現在

人口総数 1,699人 (－7人)
男 803人 (－3人)
女 896人 (－4人)
世帯数 883世帯 (－5世帯)

1月中の異動

転入 1人 転出 7人
出生 0人 死亡 1人

TEL 0746・52・0111
役場総務税務課

TEL 0747・52・4101
奈良交通吉野支社

TEL 0742・20・3100
《やまぶきバスに関する事》

《奈良交通バスに関する事》

奈良交通(株)テレフォンセンタ―

【問い合わせ先】

《奈良交通バスに関する事》

《奈良交通(株)テレフォンセンタ―

身近な公共交通機関

「バス」を利用しましょう

20万円 岡本 健一(西河)

亡母の供養として

弓場 芳子(中奥)

1月15日 89歳

社会福祉協議会へ次の方から

善意が寄せられました(敬称略)

おくやみ(敬称略)

おおくやみ(敬称略)

おおくやみ(敬称略)